13 主な故障状況と対処方法

本機が正常に動かない場合は、次の表をよくお読みいただき製品を確認してください。
取扱説明書に掲載している部品の交換をされる場合は、交換方法をよくお読みいただき、適切に交換作業を行ってください。以下に記載している対処方法を施しても、なお問題が解決しない場合、また、この取扱説明書に掲載していない部品の交換方法・調整方法につきましては、お買い上げの販売店または弊社技術サービスまでお問い合わせください。また、処置方法の欄に ※ マークが付いている処置は電気工事・電気機器の取り扱い・修理などに精通されている方が行ってください。それ以外のお客様はご面倒ですがお買い上げの販売店または弊社技術サービスまでご連絡ください。

⚠ 警告　部品交換を行うときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

故障修理についてのお問い合わせ先

富士インパルス

技術サービス（東日本）	千葉県流山市南流山 2-27-6	TEL 04-7150-5991
技術サービス（西日本）	大阪府豊中市庄内栄町 4-23-18	TEL 06-6335-1546

このような時は	ここを確認してください	対処方法
電源スイッチを ON にしてもディスプレイ画面が点灯しない	電源コンセントに電気がきていますか	作業場の電源に電気が来るようにセットしてください
	電源プラグは確実にコンセントに差し込まれていますか	電源プラグを確実にコンセントへ差し込んでください
	差し込みプラグが破損していませんか	※電源コードまたは差し込みプラグを交換してください
	コントロールユニット裏面のヒューズが切れていませんか	※ヒューズを交換してください
連続運転 OFF の時エアペダル・を踏むが圧着レバーが降りない（ピッという音がしない）	エアペダルホースが確実にエアスイッチ本体に差し込まれていますか	エアペダルホースを確実にエアスイッチ本体側のエルボに差し込んでください 差し込まれている場合 →※コントロールユニットの交換が必要です
	エアペダルを踏んだときエアスイッチ本体側に内蔵されているマイクロスイッチからカチッという音がしていますか	カチッという音がしていない場合 →※エアスイッチ本体側を交換してください カチッという音がしている場合 →※コントロールユニットの交換が必要です
	ーーーーーーーー	→※マイクロスイッチの故障が考えられますので交換が必要です
連続運転 OFF の時エアペダルを踏むが圧着レバーが降りない（ピッという音がする）	ーーーーーーーー	※コントロールユニットの交換が必要です
加熱ランプは点灯しているが。ヒーターが発熱しない、シールができない	ヒーターが切れていませんか	ヒーターを交換してください
	電極とヒーターの接触が悪くなっていませんか	電極とヒーターの接触する金属部分をサンドペーパーなどで磨いてください
	電極にきているトランスからの黒（青）線が外れていませんか	※電極にきているトランスからの黒（青）線を確実に取り付けてください
	ーーーーーーーー	※コントロールユニット内部のトライアックの故障が考えられますので交換が必要です

ヒーターが切れやすい	加熱温度を上げすぎていませんか	シールができる最低の加熱温度に設定してください
	冷却温度の設定が高すぎませんか	冷却温度を低めに設定してください
	ガラステープやサーコンシートが破損していませんか	ガラステープやサーコンシートを貼ってください
ヒーターが中央部で折れて盛り上がる	電極が破損していませんか	※電極を交換してください
シールがきれいにできない	フローガラスシート、ガラステープやサーコンシート、シリコンゴムが破損していませんか	フローガラスシート、ガラステープやサーコンシート、シリコンゴムを貼ってください
	冷却温度の設定が高すぎませんか	冷却温度を低めに設定してください
	袋の厚みに応じた圧力設定になっていますか	圧力調整ナットの調整を行ってください
シールの仕上がり状態が左右で異なる（片方だけが溶けるなど）	シリコンゴムの片側だけが消耗し、へこんでいませんか	シリコンゴムを交換してください
	圧着レバーが降りたとき圧着レバーとフレームの間に片側だけに隙間がありませんか	隙間がある場合はお買い上げの販売店または弊社技術サービスまで修理をご依頼ください
電源スイッチが自動的に OFF になった	ーーーーーーーーー	※コントロールユニットの故障が考えられますので交換が必要です
加熱ランプが点灯したままでヒーター、フローガラスシートが焼けてしまう		

処置方法の欄に※マークが付いている処置は電気工事・電気機器の取り扱い・修理などに精通されている方が行ってください。それ以外の方はご面倒でもお買い上げの販売店または弊社技術サービスまでご相談ください。

14 エラー表示が出た場合の確認事項と対処方法

この表示が点滅したら	ここを確認してください	対処方法
		▼マイクロスイッチの故障が原因ですのでマイクロスイッチを交換するかお買い上げの販売店または弊社技術サービスまで修理をご依頼ください
	→袋の厚みに応じた適切なシール圧力調整が設定されていますか。時計方向にシール調整ナットを回し過ぎていませんか	▼レバーが降りたままになっている場合は中止ボタンをまず押して初期状態に戻してください。「10-1 シール圧力の調整方法」をご覧いただき、適切な調整を行ってください
	→タコ足配線していませんか →正規のヒーターを使用されていますか	▼電源スイッチを切ってください ▼タコ足配線をやめてください ▼弊社指定のヒーターに交換してください
	→温度センサーが外れたり位置がズレたりしていませんか	▼「9-8 温度センサーの交換」に記載の方法をご覧いただき、温度センサーの位置ズレ、外れを直してください
		▼コントロールユニットの故障が原因ですので、コントロールユニットを交換するか、お買い上げの販売店または弊社技術サービスまで修理をご依頼ください
	→温度センサーが外れたり位置がズレたりしていませんか →温度センサーが故障していませんか →ヒーターの断線が考えられます	▼「9-8 温度センサーの交換」に記載の方法をご覧いただき、温度センサーの位置ズレ、外れを直してください
		▼温度センサーの故障が原因ですので、温度センサーを交換するか、お買い上げの販売店または弊社技術サービスまで修理をご依頼ください